

## 第 1 学年 道徳学習指導案

- 1 主題名 責任を果たすとは
- 2 内容項目 1－(3) 自主・自律、責任
- 3 資料名 自作資料「委員長としての責任」

### 4 ねらい（視点）

#### □ねらいとする価値について

学習指導要領では内容項目 1－(3) の目標を、「自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ」としている。個性や立場によっていろいろなものの見方や考え方があることを理解した上で、主体的に判断し、その結果にも責任をもつ道徳的態度を育てたい。

#### □資料について

主人公の僕は編集委員長として生徒会誌の作成を任されている。何年か後に生徒会誌を読んだとき、クラスメイトのことを思いだし、中学時代のことを懐かしく思うようなものを作りたいと考え、一人一言のページにはニックネームやあだ名を書くことを禁止し、自分の名前を書かなければならないことにした。それを聞いた隣のクラスの柿本は、自分のニックネームに愛着と誇りがあり、これこそが中学時代を象徴しているものだと主張する。僕は委員長としてどのような行動を取ったらよいかということを考えさせる資料である。それぞれの思いや立場を理解した上で、委員長としてどのような決断をしたらよいかを考えさせたい。また、意見交流を通して、新たに多様な解決策を、創造的に見出していく力を育成したい。そして、委員長として責任を果たすということとはどのようなことか考えさせたい。

#### □本時のねらい

二人の立場や思いの違いを理解させながら、僕がどうしたらよいかを考えさせたい。また、意見交流を通して解決策を創造的に見出させ、責任を果たすにはどのようなことが大切か考えさせたい。

### 5 本時の展開

時	主な学習内容・活動	評価・留意点
導入	<p>1. 自分が責任をもって行動していることはあるかを考える (2分)</p> <p>○みなさんは責任をもって行動していることはありますか。 ・委員、係、当番、日直、部活、リーダー、班長、指揮者、伴奏者、何かを任されたとき、自分に仕事があるとき…</p>	<p>・普段の学校生活から本時のねらいを考えられるようにイメージを持たせる。</p>
2分	<p>○そのとき苦勞したことはありますか。 ・意見がまとまらない、うまくいかない、協力してくれない人がいる、自分一人の力じゃどうにもならない…</p>	

2. 資料を読んで状況を把握し、二人の心情を理解する (10分)

○なぜ僕はあだ名を禁止し、自分の名前を載せることにしたのだろう

- ・誰が書いたかわかるから
- ・読んだとき、その人を思いだし、中学時代を懐かしく思うものにしたいから

○柿本が僕に抗議したとき、どのような気持ちだったのだろう

- ・ニックネームを使わせてほしい
- ・どうしてニックネームじゃダメなんだ
- ・先生がつけてくれてみんなが呼んでくれたのに

○僕が声を荒げたとき、どのような気持ちだったのだろう

- ・しつこい
- ・無理言うなよ
- ・柿本の言い分だけ聞くことはできない
- ・わかってくれよ

○柿本が僕を呼び出したとき、どのような気持ちだったのだろう

- ・垂れ幕を見てほしい
- ・見たら俺の気持ちがわかるだろ
- ・どうしてもサイクロンにしたい
- ・俺の思いをわかってほしい

3. 僕は委員長としてどうしたらよいか判断し、理由付けをワークシートに記入する (5分)

●僕は委員長としてどうしたらよいですか。(1次決定)

4. ネームプレートで意思表示をし、意見交流をする (10分)

- ・黒板にネームプレートを貼る
- ・意見交流をして、お互いの判断や理由付けを確認し合う

【A 認める】

- ・本人が気に入っているから
- ・垂れ幕にも書かれて、誇りに思っているから
- ・担任の先生が名づけてくれて、クラスメイトからも呼ばれていて思い出があるから
- ・本人がここまで気に入っているんだから、数年後も自分のものだわかるから

【B 認めない】

- ・柿本だけ認めてしまうと不公平だから
- ・ニックネームにしたいけど我慢している人もいると思うから
- ・みんなの言い分を聞いていたらきりがいいから
- ・委員会で決定したことだから
- ・今は気に入っているけど、数年後も本当にわかるのか

5. 委員長の置かれている状況と課題を明らかにする (5分)

○柿本のニックネームを認めてしまうとどうなるだろう

- ・柿本だけ認めてしまうと不平等
- ・他の人から不満が出る

・二人の立場や心情を理解させる

・机間指導をし、記入が滞っている生徒には、状況を整理させたりして理由付けをさせる。

・ワークシートに記入したことを発表させるだけでなく、発表された意見に対する考えや質問も自由に発表させる。  
・迷っている生徒はなぜ迷っているのかを発表させる。

・委員長の置かれている状況と課題を整理する

展  
開  
40  
分

<p>展 開 40 分</p>	<p>○柿本のニックネームを認めなかったらどうなるだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柿本にとって思い出深い生徒会誌にならない。</li> <li>・柿本は不満があるまま</li> </ul> <p>○今、委員長はどのような状況に置かれていますか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうするのか決断しなければならない</li> <li>・締切まであと2日</li> </ul> <p>6. 僕は委員長としてどうしたらよいかワークシートに記入し、発表する (10分)</p> <p>●僕は委員長としてどうしたらよいですか。(2次決定)</p> <p>【A 認める】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他のクラスに事情を説明し、わかってもらう</li> <li>・委員長として僕の思いをみんなに伝えた上で、他にもニックネームにしたい人がいないか、希望をとる</li> <li>・公平な措置をする時間が足りないのであればお願いして期限を延ばしてもらう</li> </ul> <p>【B 認めない】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう一度話をして柿本にわかってもらう。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニックネームと名前の両方を載せるのはどうか提案する</li> <li>・柿本のクラスだけ、ニックネームのシールを貼る など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これらを踏まえ、委員長としてどうしたらよいかワークシートに記入させる</li> <li>・数名に発表させる</li> <li>・いろいろな解決方法があることを理解させる。</li> <li>・決断するためには、周りの人たちの考えや状況、その結果どのようなことが起きるかなど、深く考える必要があることを理解させる。</li> </ul>
<p>終 末 8 分</p>	<p>7. まとめをワークシートに記入し、発表する (8分)</p> <p>○“責任を果たす”にはどのようなことが大切ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いだけでなく、周りの人の気持ちも考えたり、意見を取り入れたりしながら物事を決める</li> <li>・みんなのことを考えて、よりよいものをつくる、よりよい方法を考える</li> <li>・後先を考えて、決断し、自分の行動に責任をもつ</li> <li>・最後までやり遂げること など</li> </ul>	<p>○数名に発表させる。</p>

